



周子新聞

発行：志田周子の生涯を銀幕に甦らせる会

(事務局：西川交流センターあいべ内) Tel.0237-74-3131

〒990-0703 山形県西村山郡西川町大字間沢 280



広がる支援の輪 町老人クラブ連合会さんも支援

3月10日に協賛金が1,000万円を超えましたが、その後も各団体の方々のご協力により、大変貴重な支援を寄せていただいております。心から感謝申し上げます。町民皆さんからの心からのご厚意は日々の取り組みの励みとなり、今後の大きな力になっていることを実感しています。

3月14日には、西川町老人クラブ連合会鈴木会長さんから、老人クラブとしても協力体制をとったと大変うれしいご報告をいただきました。このような草の根活動がこの映画づくりには欠かせません。

婦人会さんをはじめ、西公連さん、芸文協さん、月山朝日観光協会さん、商工会さん等々、多くの団体に加え、町で一番大きな組織である老人クラブさんのご支援は、大変心強くありがたいことです。

協賛金のお願いはあくまでも強制ではなく、気持ちよくご協賛いただける環境を事務局としても作ってまいりますので、町民のみなさんには引き続きよろしくご理解いただきますようお願い申し上げます。

こんな人がこんな形で大きな支援

きらやか銀行さん

志田周子の生涯を銀幕に甦らせる定期

3月3日(月)～4月30日(水)まで、きらやか銀行間沢支店さんのご配慮もあり、きらやか銀行さんが寒河江地区の全ての窓口で「志田周子の生涯を銀幕に甦らせる定期」を発売することになり、預金残高の0.03%(上限15万円)が本会に寄贈されることになりました。間沢支店では、周子ののぼりを設置しながら訪れるお客様に商品の呼びかけを行っていました。寒河江・若葉町・白岩・長崎・左沢・宮宿・谷地の各支店窓口及び外務において、志田周子の人物と映画化を合わせてPRいただけるこの取り組みは、本会にとって大変な追い風になるものと、心から感謝申し上げます。きらやか銀行さんありがとうございます。そしてよろしくお願いします。

日本の宿「古窯」のおかみさんも支援



日本の宿「古窯」おかみ：佐藤洋詩恵さんと

日本の宿「古窯」のおかみ：佐藤洋詩恵さんから、志田周子の映画化の取り組みにご賛同いただきました。「周子先生は、尊い魂を持ち、女性としての働く場を確立した大変素晴らしい人。女性登用が重要視される今の時代にタイムリー。私が持っているネットワークを通じて応援していきたい。」と大変心強い言葉をいただきました。

● お願い ●

町外で活躍されている知人・友人の方で、ご支援いただける方や団体をご紹介ください。直接ご連絡させていただきご説明させていただきます。